瑞浪市子ども発達支援センターぽけっと「相談室」重要事項説明書

本重要事項説明書は、瑞浪市子ども発達支援センターぽけっと「相談室」と相談支援契約を希望される方に、当施設の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意していただきたいことを説明するものです。

1. 事業者

名 称	社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会
所 在 地	岐阜県瑞浪市樽上町一丁目77番地
電 話 番 号	0572-68-4148
代 表 者 氏 名	会 長 小栗 茂
設 立 年 月 日	昭和 56 年 10 月 1 日

2. 事業所の概要

事業所の種類	指定障害児相談支援事業 指定特定相談支援事業 指定年月日:平成 25 年 4 月 1 日 指定障害児相談支援事業所番号:2171600030 指定特定相談支援事業所番号 :2131600112
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">・対象児の心身の健やかな発達を促す為に必要な相談支援を行います。・対象児や保護者の人格や意思を尊重した利用計画作成や相談を行います。・家庭環境等の把握を行い、適切な保健・医療・福祉・教育のサービスが、総合的かつ効率的に受けられるように支援します。
事業所の名称	瑞浪市子ども発達支援センターぽけっと「相談室」
事業所の所在地	瑞浪市寺河戸町 1149 番地の 1
電 話 番 号	0572-44-8177
管 理 者 氏 名	小木曾 ひろみ
事業所の運営方針について	<p>対象児の自立の促進、生活の質の向上等を図ることができるよう、対象児の発達の特性や生活環境等に応じた利用計画を作成します。</p> <p>利用計画作成においては、対象児の発達、保護者の願い、環境、利用できるサービス等を考慮して、対象児の実態や生活に沿った計画を作成します。</p> <p>医療、福祉、保健、保育、教育等の総合的なサービスの提供ができるように関係機関と連携をします。</p>

3. 事業実施地域 瑞浪市全域

4. 対象児

発達の遅れや発達特徴により、福祉サービスが必要な児童。(0歳～18歳まで)

5. 営業時間

営業日	月曜日～金曜日 (国民の祝日に関する法律に規定する休日及び12月29日～1月3日を除く)
営業時間	月～金 8時30分～17時15分
サービス提供時間	月～金 8時30分～17時15分

6. 職員の体制

職 種	常 勤		非 常 勤	
	専 従	兼 務	専 従	兼 務
1. 管理者		1		
2. 相談支援専門員		1	1	
3. 相談員			2	

(※当センター 嘱託医 1名)

【管理者】

管理者は、事業所の相談支援専門員、その他の従業者の管理及び相談支援の利用の申し込みに係る調整、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行います。

【相談支援専門員】

相談支援専門員は、対象児及びその保護者との面接を行い、対象児等の希望や状況等を把握し、サービス等利用計画の作成を行います。福祉サービス事業所等との連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成します。対象児が継続して、福祉サービス等を適切に利用できるよう、福祉サービス事業所等との連絡を継続的に行い、サービス等の利用状況を検証し、計画の見直しを行います。

【相談員】

相談支援専門員の補助及び電話・相談等を行います。

7. 当事業所が提供する相談支援の内容

(1) 相談支援

対象児の心身の状況や環境、対象児及び保護者の思いに添った「サービス等利用計画」(以下、「利用計画」という。)の作成の為に面接を行います。

- ・対象児の実態把握(発達の状況、家庭環境、保育・教育環境等)
- ・解決すべき課題等の把握等

(2) サービス等利用支援計画の作成

面接を通して実態や課題の把握を行い、最も適切な福祉サービス等の組み合わせについて検討します。

児童発達支援・放課後等デイサービス等に係る通所支援や、福祉サービス等を受ける為の利用計画の作成を行います。

(3) モニタリングの実施

福祉サービスの利用状況の把握及び、対象児の発達の経過や生活状況、保護者の思い等、継続的な評価を行います。

必要に応じて面接や利用計画の変更、福祉サービス等の事業を行う者等との連絡調整を行います。

対象児の発達の状況、生活環境等に応じて、対象児及び保護者の選択に基づき、適切な福祉サービス等が多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるように配慮します。

(4) 利用の中止、変更、追加

利用計画は、対象児及び保護者に事前に説明し、同意をいただくとともに、申し出により、いつでも見直すことができます。利用計画で定めた支援の利用を中止又は変更することができます。この場合には、事前に申し出てください。

8. 利用料金

児童発達支援等の通所支援や福祉サービス等の利用のための利用計画作成や、継続支援（モニタリング）に係る利用料金については、相談支援給付費が支給されますので、自己負担はありません。

本事業者が法律の規定に基づいて、瑞浪市から代理受領いたします。

（※代理受領した利用料の額について、代理受領明細書にて報告をいたします。）

事業者が法定代理受領を行えない場合は、相談支援給付費の額をお支払いいただきます。この場合、利用者には「サービス提供証明書」を交付します。（「サービス提供証明書」と「領収書」を添えて瑞浪市に申請すると計画相談支援給付費が支給されます。）

9. 相談支援の利用に関する留意事項

サービス提供時に、担当の相談支援専門員を決定します。担当の相談支援専門員が交替する場合は、対象児及び保護者等に説明するとともに、対象児及びその保護者等に対してサービスの不利益が生じないように十分に配慮します。対象児及びその保護者等から、特定の相談員を指名することはできませんが、相談支援専門員についてお気づきの点やご要望がありましたら、ご相談ください。

10. 苦情解決の体制

(1) 当事業所における苦情の受付

相談支援に対する苦情やご意見、手続きなど利用に関するご相談は以下の窓口で受け付けます。

	氏名	電話番号
受付担当者	大竹 孝子	0572-68-4148
苦情解決責任者	小木曾 ひろみ	0572-44-8177

(2) 第三者委員

第三者委員とは、地域にお住まいの以下の方に地域住民の立場から当事業者のサービスに対するご意見をいただくよう、当事業者が選任している委員です。

氏名	電話番号
木股 恭一	0572-68-8527
伊藤 隆二	0572-65-4183

(3) その他苦情受付機関

岐阜県運営適正化委員会	所在地 岐阜市下奈良2-2-1 電話番号 058-278-5136 受付時間 毎週月曜日から金曜日 (ただし、祝祭日、12月29日から翌年1月3日を除く) 午前9時から午後5時
-------------	--

11. 守秘義務・個人情報の保護

当事業所及び職員は、サービスを提供するにあたり知り得た、対象児やその家族等の秘密について、正当な理由がある場合を除き第三者に開示することはありません。

また、この秘密を保持する義務は計画相談支援の契約が終了した後においても継続します。

12. 虐待の防止について

当事業所は、対象児等の人権の擁護・虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

(1) 虐待防止に関する責任者を選定しています。

虐待防止に関する責任者 瑞浪市社会福祉協議会事務局長 加藤誠二

虐待防止マネジャー 瑞浪市子ども発達支援センター ぼけっと

相談室管理者 小木曾ひろみ

(2) 苦情解決体制を整備しています。

(3) 従業員に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。

(4) サービス提供中に、当該事業所職員又は擁護者（現に擁護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる対象児を発見した場合は、速やかにこれを市に通報します。

13. 身体拘束について

当事業所は、原則として対象児に対して身体拘束を行いません。ただし、自傷他害等のおそれがある場合など、利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことが考えられるときは、保護者に対して説明し同意を得たうえで、次に掲げることにより留意して、必要最小限の範囲で行うことがあります。その場合は、身体拘束を行った日時、理由及び態様等についての記録を行います。また、事業者として身体拘束をなくしていくための取り組みを積極的に行います。

- (1) 緊急性・・・直ちに身体拘束を行わなければ、対象児本人または他人の生命・身体に危険が及ぶことが考えられる場合に限りです。
- (2) 非代替性・・・身体拘束以外に、対象児本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことを防止することができない場合に限りです。
- (3) 一時性・・・対象児本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことがなくなった場合は、直ちに身体拘束を解きます。

14. ハラスメント対策について

当事業所は、適正なサービスの提供を確保する観点から、職場におけるハラスメントにより、職員の人としての尊厳を不当に傷つけ、その能力の有効な発揮を妨げ、就業環境が害されることを防止するための方針の明確化等の必要な措置を講じます。

15. 業務継続計画の策定等について

- (1) 当事業所は、感染症や非常災害の発生時において、対象児に対しての必要なサービス提供の継続的な実施及び、非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下「業務継続計画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じます。
- (2) 当事業所は、職員に対し業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的を実施します。
- (3) 当事業所は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行います。

16. 衛生管理について

当事業所は、事業所において感染症が発生、又はまん延しないように、下記の対策を講じます。

- (1) 事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会を定期的で開催し、その結果について職員に周知徹底を行います。
- (2) 事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための指針を整備します。
- (3) 事業所において職員に対し、感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練を定期的を実施します。

17. 緊急時等の対応

(1) 事故発生時の対応

相談支援の提供中に怪我等の緊急事態が起きた場合には、主治医又は嘱託医に連絡するなどの措置を行いません。

(2) 緊急時の対応

事故や緊急事態が発生した場合は、当センターの緊急対応マニュアルに従い、速やかに対応します。

(3) 非常災害対策

非常災害に備える為に、消防計画・避難確保計画等を作成し、それによって防災等に努めます。

(4) 損害賠償保険への加入

相談支援中や職員の管理下での事故や怪我については、当センター加入の保険にて対応します。

令和 年 月 日

指定障害児相談支援事業及び指定特定相談支援事業の提供の開始に際し、本書面にに基づき重要事項の説明を行いました。

説明者氏名 Ⓔ

私は、本書面に基づいて事業者から重要事項の説明を受け、指定障害児相談支援事業及び指定特定相談支援事業の提供開始に同意しました。

保護者住所 瑞浪市

氏 名 Ⓔ

対象児氏名